

かしそく新聞

～訪問診療 編～

「かかりつけ医」として在宅療養をサポート致します。

【新井田先生からのご挨拶】

☆初めまして。「ものわすれ外来」を担当させていただくことになりました新井田素子(にいだ もとこ)です。

私は東京女子医大卒業後から、ずっと“脳”と“こころ”に関わってきました。精神科での学びから大学院、アメリカ留学では脳研究を行い、メカニズムを探求しました。

帰国後には八王子の「認知症疾患センター」で7年間勤務しました。認知症疾患センターでは、多くの外来患者様と入院患者様とそのご家族様の診療を行いました。

現在は「杏林大学」の臨床心理学科で、認知症の患者様の社会でのかわりと患者様のご家族の思いや知っておくことに関して調べています。

「なんだか最近、約束や予約を忘れることが多いな」「新しいことが覚えられない」ということがあったとき、かかる「科」は「ものわすれ外来」がおすすめです。それ以外に「夜中に起きて眠れない」、「悲しくて涙が出る」、「落ち込む」といった症状があったら来てほしい「お年寄りの科」もあります。

どんな病気でも、早く適切なところに相談できれば、病気の進行が遅くなり、予防することができます。

ご本人様、御家族様とともに、どうぞ遠慮なくご相談ください。

(医療法人財団ファミーユ かつしか心身総合クリニック 新井田 素子)

か
つ
し
か
心
身
総
合
クリ
ー
ツ
ク

～編集後記～スタッフのつぶやき～

☆インバウンドの増大で、薬剤耐性をもつトコジラミの被害が拡大しているようです。台北で暮らしていた際は、公萬(有料マンション)でしたので、常に室内が冷房されており、ベッドに寝ていて何かに刺されたということはありませんでしたが、自分でアパートを借りて住んでいた友人は刺されていた記憶があります。ただし、外に出ると蚊やGブリがたくさんいて、毎日のように遭遇します。面白いのは「暑さ」のせいか、台湾のGブリは元気がなく、ヨレヨレと歩き、体の色も薄く、なんとなく可愛らしい感じがしたのを覚えています(笑)。(K)

医療法人財団ファミーユ

かつしか心身総合クリニック

〒125-0041 葛飾区東金町1-41-1 桜井ビル2階

① ☆外来：心療内科＝永井斐子院長

　　もの忘れ＝新井田素子医師

　　内科＝駒形清則医師

② ☆訪問診療

　　内科＝駒形清則医師、駒形明紀医師

　　精神科＝米谷充医師

　　神経内科＝今井壽正医師、西岡健弥医師

※詳しくはホームページをご覧いただくか、お電話にてお問い合わせ下さい。

電話 03-3627-0233